

令和4年 豊後大野市教育委員会 12月定例会 議事録

1 開催日時

令和4年12月26日(月曜日) 午後3時30分開会 午後4時55分閉会(1時間25分)

2 開催場所

豊後大野市役所 2階 教育委員会室

3 出席者

委員 4名中4名出席

(出席委員等)

教育長 下田 博

1番委員 三浦 絵里奈

2番委員 羽田野 光江(教育長職務代理者)

3番委員 江嶋 真朋子

4番委員 渡部 稔

(欠席委員) なし

事務局 5名出席

(出席)

教育次長 後藤樹代文

学校教育課長 中城美加

社会教育課長兼図書館長 岡部 司

学校給食共同調理場長 赤嶺真一(学校教育課参事 兼)

資料館長 高野弘之(社会教育課参事 兼)

書記 1名出席

学校教育課課長補佐兼教育総務係長 衛藤幸司

4 諸報告

教育長報告

各課報告

5 付議事項等

報告事項

報告第12号 小中一貫教育校建設に関わる契約について

報告第13号 豊後大野市教育委員会教育長表彰について

報告第14号 令和4年度豊後大野市立幼稚園の休園・開園予定について

協議事項 給食費について

議事案件

議案第30号 令和4年度豊後大野市立学校児童生徒の就学援助の認定審査について

6 会議の概要

○出席者報告

後藤教育次長	それでは、委員の皆さんお揃いですので、出席者の報告をさせていただきます。出席委員4名、欠席委員無し、教育長、教育委員会事務局5名の出席です。本日は、報告事項3件、議事案件1件をご提案させていただきます。なお、議案第30号の就学援助認定につきましては、次第8の連絡調整の後にご提案させていただきますので、ご了承をお願いいたします。それでは、下田教育長、よろしくお願いいたします。
--------	--

1 開会

下田教育長	おはようございます。それでは、ただいまより令和4年12月定例会を開会いたします。 (午後3時30分開会)
-------	---

2 前回議事録の承認

下田教育長	それでは、会議規則第六条第一項第2号の規定に基づき、11月定例会の議事録の承認を求めます。事前に送付いたしましたので、説明を省略し、承認手続きを行います。まず、ご質問を受けたいと思いますが、何かございますか。
全委員	… 委員一同質問なし …
下田教育長	よろしいですか。それでは11月定例会の議事録を承認することに異議ありませんか。
全委員	… 委員一同異議なし …
下田教育長	異議なしと認め、承認します。

3 議事録署名委員の指名

下田教育長	続いて会議規則第十七条第二項の規定に基づき、本会議の議事録署名委員の指名を行います。3番江嶋真朋子委員を指名します。
江嶋真朋子委員	… 指名委員の了承 …

4 会期の決定

下田教育長	次に会期の決定であります。付議事項等勘案致しまして、本日1日限りとしたいと思いますが、異議ありませんか。
全委員	… 委員一同異議なし …
下田教育長	異議なしと認め、本日1日限りといたします。

5 諸報告

(1) 教育長報告

下田教育長	それでは、諸報告に入ります。私の方から報告をさせていただきます (令和4年12月豊後大野市教育委員会定例会資料から[生徒指導]について報告)
-------	---

(2) 各課報告

下田教育長	それでは、各課の報告を致します。次長、お願いします。
後藤教育次長	(令和4年12月豊後大野市教育委員会定例会資料により報告する) 続いて、学校教育課長が資料を基に報告。 続いて、学校給食共同調理場長が資料を基に報告。 続いて、社会教育課長が資料を基に報告。(含:図書館) 続いて、資料館長が資料を基に報告。 (公民館については、資料書面での報告。)
下田教育長	それでは、各課の報告が終わりました。ご質問を受けたいと思います。ありませんか。
渡部稔委員	質問ではありませんが、今、コロナウイルス感染症が流行っています。緒方小学校では、家族が感染して子どもが小学校に登校できないという時に、すぐにGONちゃん(タブレット端末)を活用して、リモートで授業をしたり、給食も一緒に食べたりするなど、対応してくれました。保護者が非常に感謝していると言っていました。他の学校でもしていただけると良いなと思いました。
中城学校教育課長	急な対応に、GONちゃんを使いながら、授業はもちろんですけど、健康観察というわけではないですが、先生との交流を行っている学校もあります。ただ、全ての学校やケースで実施できているかという、実施が難しいケースもあります。Wi-Fi環境がそろわないご家庭もございます。数に限りがありますが、Wi-Fi環境の貸し出しといった対応もとれるようにしています。今後、そういった環境整備も含めて取り組んでいきたいと思えます。ありがとうございます。
下田教育長	他に、ご質問ございますか。
江嶋真朋子委員	違うことですが、先週、中学校2年生が三重総合高校の学校説明会に行きました。今までは、中学校3年生が、殆ど強制的に参加していたと思います。中学校3年生の時期では、困る子もいたようなのですが、今年は、中学校2年の我が子が参加し、すごく良かったみたいです。新しいiPadなのか、カラフルなiPadを扱っている授業だったみたいで、「三重総合高校すごい」とすごく興奮して帰ってきました。中学校2年生に発信していくのはすごく良いことだなと思いました。どこの主催だったのでしょうか。
中城学校教育課長	ありがとうございます。2年生のオープンキャンパスは、「三重総合高校の明日を拓く

	会」が推し進めている取り組みです。江嶋委員のご指摘通り、3年生の夏になると、進路を決めている子もいるので、2年生の時に三重総合高校を見ておいてもらえると、具体的なことを意欲的に知ってもらえると思います。
江嶋真朋子委員	それに、高校に行って何をするのかということも、わかったみたいです。今まで、高校生が周りにいなかったの、高校が何をするとところかわからなかったらしいのですが、高校生についてのイメージが少しできたみたいで、よかったです。
中城学校教育課長	一昨年実施し、昨年は、コロナが出てできませんでした。大野中出身の先輩が大野中の生徒にお話をする機会も持っていたと思います。中学生にとっては、近い先輩を通して、高校を知る良い機会になったと思います。
江嶋真朋子委員	そうです。大野中の先輩が話をしてくれたのも良かったみたいです。ありがとうございました。
下田教育長	他に、ご質問ございますか。
羽田野光江委員	資料館長から報告のあった「国選定重要文化的景観となるメリット」の項についてです。その中に「文化的景観とサイクリングハブ」という言葉がありますが、サイクリングハブというのは大野町にありますよね。その指定管理者が市議会で否決されたという記事を見たので今後は心配しているのですが、大野町との関連で、緒方町をもっと印象づけるという感じなのでしょうか。
高野資料館長	今、すごくサイクリングが流行ってしまして、緒方地域は、わりと平坦ですので、原尻の滝周辺から眺めの良い旧役場庁舎を上手く活用できないかなという意味合いです。特に、緒方町の景観エリアを飛び出して、他地域とつなごうという意思はありません。
羽田野光江委員	大野町のサイクリングハブを活用しなくても、緒方町にはサイクリングで多くの方が来られているということですね。
高野資料館長	阿蘇ジオパークがかなりサイクリングで賑わってしまして、田んぼの中を自転車でどんどん走っています。緒方地区でもちよちよ見かけますので、上手く引っ張ればできるかなと考えています。
羽田野光江委員	おおいに、サイクリングを活用して観光客を増やしていただきたいなと思います。よろしく願いいたします。
三浦絵里奈委員	サイクリングに関しては、私も観光分野に3年間関わって来ています。ずっとサイクリングコースを構想していましたが、今年も考えているのですが、なかなか整備できません。それは、観光について掘り下げていなかったためだと思います。今伺った文化的な

	<p>ものをベースにするとすごく作りやすくなるなと思いました。大野町のサイクリングハグについても、何のための施設なのかということがすごく問われていると思います。緒方地域を整備すると大野町のハブも活きてくると思います。大野町のハブは、たぶん通り道になってくると思います。大分市のサイクリングする方と協議したことがあるのですが、豊後大野市はすごくサイクリングにむいているということでした。でも、豊後大野市自体がコースを整備できていないということです。こういう景観とかがベースにあると、ぐっと進むのではないかと思います。</p>
下田教育長	<p>ありがとうございます。いい取り組みですね。市民のみなさんが文化的景観の取り組みをどう評価して下さるか、今後の取組にかかっています。是非大々的に発信をしてほしいと思います。また、私たち自身も、文化的景観という豊後大野市の財産を自分の近くの人に語っていくことが大切だと思います。1月の校長会でも、この財産を伝えてほしいと思います。さらには、子どもたちにどう伝えていくかが大切だと思います。以前、合同新聞の山田記者が、子どもたちの方が豊後大野市の良さを知っているといっていました。その通りだと思います。大人の方が、豊後大野市は何もない田舎だと喋ってしまいます。「それは、違いますよ」と言えることが、子どもたちが郷土学を通して学んでいるということです。大人の私たちが、自信を持って豊後大野市の良い所を伝えていく、良いチャンスではないかと思います。他に、ご質問ございますか。</p>
全委員	<p>… 委員一同質問なし …</p>
下田教育長	<p>諸報告について、終了致します。</p>

6 付議事項等

○報告事項

報告第12号 小中一貫教育校建設に関わる契約について

報告第13号 豊後大野市教育委員会教育長表彰について

報告第14号 令和4年度豊後大野市立幼稚園の休園・開園予定について

下田教育長	<p>それでは、報告第12号小中一貫教育校建設に関わる契約についてお願いします。</p>
後藤教育次長	<p>(令和4年12月豊後大野市教育委員会定例会資料で報告)</p>
下田教育長	<p>清川小中につきましては、来月早々にスケジュールの打ち合わせをしたいと思いますので、工事日程を含めて、1月の定例会で提案していきたいと思います。よろしいでしょうか。他に質問がございますか。</p>
全委員	<p>… 委員一同質問なし …</p>
下田教育長	<p>それでは、続きまして、報告第13号豊後大野市教育委員会教育長表彰についてお</p>

	願います。
後藤教育次長	豊後大野市教育委員会教育長被表彰者を決定しましたので、豊後大野市教育委員会教育長表彰取扱要綱(内規)第3条第3項の規定に基づき、ご報告いたします。
中城学校教育課長	(令和4年12月豊後大野市教育委員会定例会資料で報告)
下田教育長	ご質問ございますか。
全委員	… 委員一同質問なし …
下田教育長	1月には、各学校を訪ねて、表彰をしていきたいと思います。続いて、報告第14号令和4年度豊後大野市立幼稚園の休園・開園予定について願います。
後藤教育次長	(令和4年12月豊後大野市教育委員会定例会資料で報告) おおのさくら幼稚園は願書の提出が9人で、開園規程の10人(4才児クラスと5才児クラス合計)を下回っております。千歳幼稚園も4人(5才児クラスのみ)で、開園規程の5人を下回っています。2園とも休園対象になるわけですが、地域の事情を勘案して、開園・休園等を検討してまいりたいと思います。
下田教育長	いつ、開園・休園の方向を決定していくのですか。
後藤教育次長	1月の定例会で決定していただきたいと思います。
下田教育長	みなさん、如何でしょうか。今の状況報告を受けて何かございますか。
羽田野光江委員	千歳幼稚園についてですが、実人数が4人しかいないということですか。また、他に子がいるとすれば、その子供たちはどうしているのでしょうか。
後藤教育次長	千歳町は8人対象者がいるうちの4人が申し込みました。後の4人は、現在他の子ども園に通っています。
下田教育長	これまでの千歳町は、4才児までは、いろんな保育園や子ども園に行っているけど、5才児は千歳幼稚園へという流れだったのですが、今回は少し違いました。そこで、どう対応していくか検討しています。今年度の市全体の5才児が約190人です。そのうち、公立幼稚園への通園希望が23人ですので、公立幼稚園への通園率が12%くらいとなります。おおのさくら幼稚園についても如何でしょう。
江嶋真朋子委員	おおのさくら幼稚園は申し込みが9名で、10人に満たないから休園の対象になるということですね。(休園にする場合)9名の方のご理解を得ないといけないということですよ

	ね。
後藤教育次長	おおのさくら幼稚園は、5才児に6人の申し込みがあり、5人を超えていますので、なんとか開園できないかと検討しているところです。
江嶋真朋子委員	入園を申し込んでいる方は、全員大野町の方ですか。
下田教育長	5才児は、全員大野町の方です。子ども園から公立幼稚園を希望している方もいます。0才児から通っている子ども園から4才児・5才児になって公立幼稚園へ移動するのは、なかなか難しいところがあります。
江嶋真朋子委員	かつては、保育園に4才児まで通い、5才児はおおのさくら幼稚園へという家庭も多かったのですが、今は少なくなってきています。
下田教育長	現状をしっかりと把握して、4才児の申請者3人も含めて開園をするのかどうか、焦点になります。1月10日以降、議論をスタートして、子育て支援課とも良く話をした上で、1月30日の定例会で公立幼稚園の開園・休園について決定したいと思います。
羽田野光江委員	三重幼稚園の申請者が激減しているのは、何か理由があるのでしょうか。
後藤教育次長	分析はこれからですが、兄弟が三重第一小学校に通っている子がいないということがあげられます。
下田教育長	どうして、激減したのかという分析は、しっかりしてください。そうしないと今後の施策がうてません。数字だけ見て判断するわけにはいきません。どういう背景があるのか分析した上で将来の可能性や施策も付加した提案をしてください。
羽田野光江委員	千歳町の方は、千歳幼稚園に来ない子どもたちの進路も把握されて検討されているようなので、三重幼稚園の場合も、可能な限り申請していない家庭の状況も把握された上で、今後の対応に生かしていただけたら良いと思います。
下田教育長	逆に、多くの子が申請している幼稚園の状況も分析しておく必要があると思います。希望者が多い少ないというのは、理由にはならないと思います。もし、幼稚園を選ばなければならない特別な理由や事情などがあるのであれば、子育て支援課との話し合いも必要になってくる場合もあると思います。子育て支援課とも協力して数字の裏側を把握しておいてください。よろしいでしょうか。
後藤教育次長	わかりました。
下田教育長	教育委員のみなさん、今の現状がこうであるということを把握しておいてください。

全委員	… 委員一同同意 …
-----	------------

○協議事項

給食費について

下田教育長	それでは、協議事項の給食費についてお願いします。
後藤教育次長	協議事項であります。豊後大野市学校給食運営委員会から別紙の答申をいただきました。その答申を踏まえて、給食費についての給食費の改定について協議するものであります。慎重ご審議の上、ご決定いただきたいと思っております。
赤嶺学校給食共同調理場長	(令和4年12月豊後大野市教育委員会定例会資料及び豊後大野市学校給食運営委員会答申書で説明)
下田教育長	学校給食運営委員会のメンバーには、PTAの代表の方が6名いらっしゃいます。保護者代表の方を入れて議論をさせていただきました。物価高の中、給食の質が落ちてきていることも説明してきましたので、やむを得ないであろうという意見をいただきました。金額については、値上げ幅を300円にするか500円にするかという議論が出ましたが、兄弟が多い家庭もあり、幼稚園100円、小中学校300円の値上げが妥当ではないかという答申をいただきました。これをもとに1月の定例会で決定をしたいということです。ご意見があればお願いいたします。ただ、現状すでに、物価高の影響を受けて、現行給食費より1食換算12円高い給食を市が補助をして提供しています。値上げは必至ということをご認識ください。
渡部稔委員	幼稚園・小学校・中学校、全体でどのくらいの給食費滞納者がいるのでしょうか。
赤嶺学校給食共同調理場長	現在、1割くらいの方が滞納しています。金額でいうと2%~3%くらいになります。
渡部稔委員	給食費の値上げは仕方ないと思います。しかし、給食費の値上げによって、払えない人が増えないと良いかと思います。
江嶋真朋子委員	給食費の値上がりは、仕方ないと思います。コロナ禍における給食費の全額補助は、4月からはどうなるのでしょうか。また、お弁当の日を増やすという案があったと思うのですが、どうなったのでしょうか。
赤嶺学校給食共同調理場長	4月からは、給食費を徴収します。1日に70万円ぐらいの経費がかかります。お弁当の日を増やせば、その分経費が減ります。しかし、給食の経費を減らすために保護者に負担をかけるのであれば、値上げの方が良いという意見があり、値上げの方向になりました。

江嶋真朋子委員	わかりました。大野中もお弁当の日に取り組んできた中学校なので、値上げとお弁当の日は、意味合いが違うかなと思っていました。
赤嶺学校給食共同調理場長	お弁当の日については、その意義を考えて残しています。
下田教育長	お弁当の日にお弁当を持って来ないお子さんもいるという運営委員さんのご発言もございました。お弁当の日を増やしていくというのは、保護者や子どもの心に負担が大きいのではというご意見もいただきました。ですから、その案はやめることにしました。1日20円の値上げであれば、がんばってもらえるのではないかということになりました。
羽田野光江委員	幼稚園も1日20円の値上げとなっているのですが、月額100円の値上げで良いのですか。
赤嶺学校給食共同調理場長	幼稚園の場合は、入園がちょっと遅く卒園も早いので、日数の関係で値上げ幅を抑えています。
羽田野光江委員	わかりました。今みたいな物価高で保護者の代表も納得しているのであれば、給食費の値上げもやぶさかではないと思います。
三浦絵里奈委員	値上げは、しかたのないことだと思います。感情的になれば、払えない保護者もあるだろうという意見もあるでしょうし、滞納についても、しかたのない家庭の滞納と払えるのに払わない滞納がある中で、どこかで線引きをしないといけないと思います。ご飯を食べて払わないというのは子どもではなく、まず親がきちんと考えなくてはいけないと思っています。また、社会の当たり前として、物価高になったなら保護者ががんばるのも子育ての一つと思っています。給食費の値上げに反論が出るのであれば、ケアとしてではなく、その根拠を丁寧に説明し保護者の意見を聞き取って対応していけば良いと思います。
下田教育長	保護者負担の300円の値上げを1月の定例会で決定いたしますが、市の方の保護者負担の軽減に関わる補助の必要もあればご協議願いたいと思います。今の方向としては、値上げの方向はやむを得ないのではないかとことを確認して、次回の提案につなげたいと思います。よろしいでしょうか。
全委員	… 委員一同同意 …
下田教育長	よろしく願いいたします。

7 連絡調整

- 今後の定例会の日程調整について
- その他

下田教育長	それでは、今後の定例会の日程調整についてお願いします。
後藤教育次長	1月定例会につきましては、1月30日月曜日の9時から開催したいと思います。また、2月の定例会につきましては、2月24日金曜日13時から開催いたしたいと思います。定例会終了後、15時より総合教育会議を開催いたします。さらに、18時からは、懇親会を予定しております。その他の行事については、別紙のカレンダーにより確認をお願いします。以上、提案をします。
下田教育長	よろしいでしょうか。教育総合会議は、市長も参加します。市長に意見を言える会議ですので、よろしく願いいたします。
衛藤学校教育課課長補佐	2月24日のことについて、一つお願いがございます。教育総合会議の打ち合わせもいたしたいと思いますので、午前11時集合でお願いしたいのですがよろしいでしょうか。また、1月5日は新春互礼会、8日成人の日、24日学校教育シンポジウム、さらに、1月～2月に各町学力向上会議がございます。〈12月定例会その他別紙資料〉に学力向上会議のことも入れてありますので、ご確認よろしく願いいたします。江嶋委員さんについては、1月16日の地域福祉推進大会の表彰審査委員ということで出席をお願いしたいのですが、よろしいでしょうか。
江嶋真朋子委員	はい、わかりました。
下田教育長	よろしく願いします。その他よろしいでしょうか。
中城学校教育課長	補足をお願いします。学校教育シンポジウムは、1月24日の午後に観客なしで学校の発表やパネルディスカッションの撮影をするという形ですので、時間が許される委員さんにはご参加ください。詳しくは、〈12月定例会その他別紙資料〉にありますのでご覧になっておいてください。
江嶋真朋子委員	それは、ケーブルでも放送しますか。
中城学校教育課長	はい。パネルディスカッションだけでなく、市長のあいさつや学校の発表もあわせて番組を作っていただけるそうです。
下田教育長	日程について、如何でしょうか。
全委員	… 委員一同異議なし …
下田教育長	それでは、日程調整を終了します。

○議事案件

議案第30号 令和4年度豊後大野市立学校児童生徒の就学援助の認定審査について

下田教育長	続きまして、最後の付議事項に入りますが、これについては非公開・秘密会としたいと思います。よろしいでしょうか。
全委員	(「異議なし」の声)
下田教育長	異議なしと認めます。 それでは、教育次長及び学校教育課長のみで審議しますので、他の課長は退席をお願いします。それでは、ここで一時休憩に入ります。 (午後4時45分休憩) □□□ 一時休憩 □□□ ～ 社会教育課長・学校給食調理場長・資料館長・担当者退出 ～ ～ 学校教育課担当職員(旭副主任)入室 ～ (午後4時50分開議) (非公開・秘密会)開始 ※審査時は、教育次長、学校教育課長、学校教育課担当職員のみ臨席した。 ※審議結果は、審査対象者審査2名のうち、認定2名、不認定0名・保留0名であった。 (非公開・秘密会)終了 (午後4時55分休憩) □□□ 一時休憩 □□□ ～ 学校教育課担当職員(旭副主任)退出 ～

9 閉会

下田教育長	ありがとうございました。それでは、本日の日程全て終了致しました。以上をもちまして、令和4年12月定例会を閉会いたします。おつかれ様でした。 (午後4時55分閉会)
-------	--